

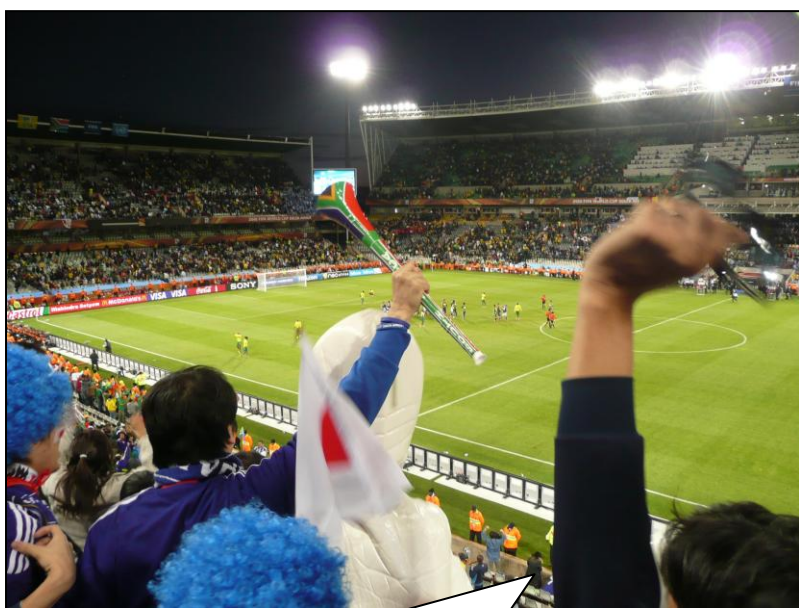
2010

JOBURG EXPRESS

6月 発行 No.17

ヨハネスブルグ日本人学校 中島緑郎

祝 日本代表初戦勝利！



本田選手のゴールで「アフリカの勇猛なライオン」カメルーンに1-0で勝利した瞬間です。会場となったブルームフォンテンまではヨハネスから約400km。日帰り強行軍でしたが、大いに盛り上がりました。…ただ正直に言えば、周囲全て日本人の状況に違和感を感じた私です。

特にカメルーンを応援するわけでもなく、ひたすらノッていた地元南アのオジサン。勝敗とは別に、こういう雰囲気のアフリカの魅力なのです。

いよいよワールドカップが開幕しました。開会式会場となったサッカーシティ・スタジアムについては前回紹介しましたが、その開会式は現地では金曜の14:00から。そこで急きょ授業を変更して児童生徒全員+現地スタッフでTVを見ることにしました。

私自身着任以来何かとW杯関連の話題に触れてきましたので、いよいよ本番かと思うと感慨深いものがありました。

そして！ 臨時に学校を休みにして応援体制を組んだ日本代表の初戦・カメルーン戦は、見事日本代表の勝利でした。車を飛ばして応援に行った私も、目の前で歴史的瞬間を目撃することができたのです。





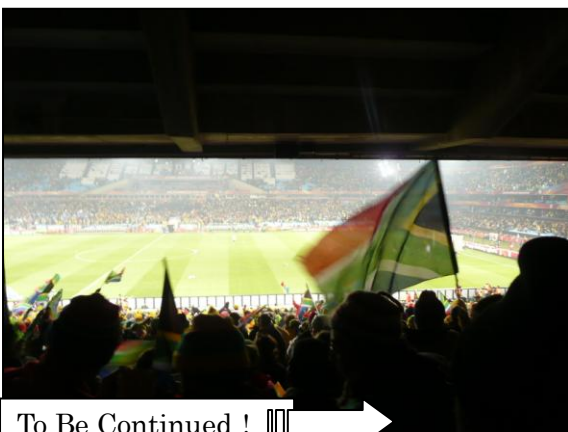
日本からの取材陣もたくさんいました。会場に早く着いた私たちは何度もインタビューされました。

カメルーン・サポーターとも楽しく交流しました。スタジアム周辺を歩いていると、誰彼となく声をかけて来ては笑顔を交わします。実は心の中の何割かはお世話になっているアフリカのチームであるカメルーンを応援する部分がありました。この人たちが一生懸命作った国に住まわせてもらっていると実感することが多いからです。

番外編…地元南アも応援してきました！



日本戦以上に楽しみだったのが、地元南アフリカ代表『バファナ・バファナ』の試合を見ることでした。この日は首都プレトリアにあるロフトス・スタジアムで第2戦、ウルグアイと対戦しました。試合は結局 3-0 で完敗。日本よりも FIFA ランクが下である南アにとっては予選突破も難しいでしょう。でも道行く人みんなが黄色いユニフォームを着て応援しています。試合前に満員の観衆と一緒に南ア国歌を歌ったときには、本当に感動しました。



To Be Continued ! ➡



私は日本戦三つを含め、五試合を観戦しますが、この日同行した同僚は十五試合も行くんだそうです。仕事どうすんの？